



# まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和5年 4月26日

豊玉中学校だより

No. 1

【E-mail】 [shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp](mailto:shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp)

【URL】 <http://www.toyotama-j.nerima-ky.ed.jp>

今年度、豊玉中学校長に着任いたしました慶野 富士夫（けいの ふじお）と申します。江東区立第二砂町中学校からまいりました。どうぞよろしくお願いたします。先日は多数の保護者の皆様に保護者会にご来校いただき、誠にありがとうございました。これからも学校公開や行事等で生徒の活躍する姿をたくさんご覧いただきたいと思っておりますので、ぜひ様々な場面で本校にご来校いただきますようお願いいたします。

さて始業式、入学式にて、全校生徒がそろい令和5年度がスタートして3週間ほどが経ちました。生徒のみなさんのあいさつ、真面目な態度に素晴らしい学校に着任したと思っております。これから生徒中心とした保護者の皆様から信頼され、地域と共に歩む学校を目指し、教職員一同努力してまいりますので、これからもご理解、ご協力のほどお願いたします。

## 令和5年度 始業式

4月6日（木）に令和5年度始業式が行われ、新2・3年生計168名が進級しました。保護者の皆様、おめでとうございます。以下は私が生徒に伝えたメッセージの概要になります。次の入学式式辞と併せて、ご一読いただくと幸いです。

新年度が始まるにあたり、皆さんに3つほどお願があります。

一つ目、人の話は、耳だけでなく体全体で、目と心で聴いてください。具体的には話している人にへそを向け、話している人の目を見て、心でしっかり受け止めてください。

二つ目、自分で見て、感じて、考えて行動してください。他人任せにせず、自分のことは自分です。適切な判断力をもってその場に適した行動をとってください。

最後に、視野を広げ、困った人に手をさしのべてほしい。新しいクラスメイトや新入生など困っている人がいたら協力して手伝ってください。みんなで手を取り合って豊玉中学校をさらに盛り上げていきましょう。

## 令和5年度入学式

4月7日（金）には入学式が挙行され、新入生102名を迎えることができました。保護者の皆様、改めておめでとうございます。以下の内容は式辞として、新入生に伝えたメッセージの概要です。

中学校生活を充実させ、大人へとさらに成長するため、新入生の皆さんに3つのことを話したいと思っております。

まず一つ目、“Try and Change”（トライ アンド チェインジ）何事にも挑戦し、自らを変えていくということです。児童から生徒へと呼び名が変わっただけでなく、たくさんのことに挑戦し、成功と失敗を繰り返しながら自分を変革して行ってください。失敗から学ぶということは長い人生を豊かに生きていく上で大切なことです。失敗を恥じたり、恐れることはありません。自立した大人になるための準備期間ですから、失敗しても先生をはじめとする大人や、上級生が助けてくれます。また、大勢の仲間が共に悩んでくれます。

二つ目が“Not Why But How”（ノット ホワイ バット ハウ）失敗したときに「なぜ、どうして」ではなく「どうすれば」と考えてほしいのです。「なぜ、どうして」とは過去の原因を探ることです。過去は変えようがありませんし、過去を振り返ってばかりでは先に進むことができません。しっかり反省することも大切ですが、切り替えて「どうすれば」と先のことを考え、未来を変えていくことが重要なのです。これからの中学校生活で様々な困難、予測できないことが起こるかもしれません。また自分の思う通りに物事が進まない可能性も大いにあります。

そこで最後、三つ目、“Never Give Up”（ネバー ギブ アップ）決してあきらめないということです。

先日行われ、侍ジャパンが世界一となったWBC（ワールド ベースボール クラシック）、まだ皆さんの記憶に新しい大会であったと思っております。その準決勝のメキシコ戦、序盤で先制点を奪われ、終盤で追いつくもすぐに勝ち越され、重い雰囲気の中、試合を観戦し応援していた人々の中には、負けてしまうのではないかと感じた人も多かったと思っております。しかしグラウンドで戦っている選手たちは誰一人として下を向くことなく、声を出し、勝利という目標をしっかりと見据え、あきらめることなく一人一人が自分のできることを精一杯やり遂げ、見事最終回に逆転サヨナラ勝ちで決勝に進みました。一瞬でもあきらめてしまったらそれで終わり、「勝つんだ」という強い意志が奇跡を起こしたのだと思っております。皆さんも生活して行く上で、大きな壁にぶつかったり、ピンチに陥ることがあるともいますが、侍ジャパンの選手たちのように、決してあきらめず乗り越えて行ってほしいと思っております。

結びになりますが、ご臨席のご来賓の皆様、保護者の皆様、在校生の皆さん、教職員一同、一丸となり、新入生の今後の活躍と成長を見守っていきましょう。さらに新入生の皆さんを円陣に加え、豊玉中学校をさらに発展させていきましょう。準備はよろしいでしょうか。「さあ、行こう！」

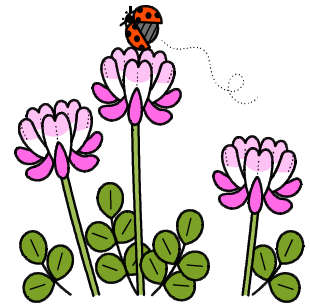
# 令和5年度 教職員の異動等について

## 【退職・転出等】

江川 誠志 校長	再任用退職	本校4年勤務
石川 直美 教諭	荒川区立第一中学校へ	本校7年勤務
大鹿 恵子 学校事務補助員	任期終了	本校5年勤務

## 【転入等】

慶野 富士夫 校長(英語)	江東区立第二砂町中学校より
杉本 順一 主幹教諭(英語)	練馬区立豊玉第二中学校より
今 奏乃 教諭(家庭)	新規採用
栢山 日花 教諭(美術)	産育休代替
五木田 泉 学校事務補助員	新規採用



【休職】 谷口 直子 主任教諭(美術) 令和5年4月10日より産休

## 各学年の教職員

### 【第1学年】 学年主任：関口 玲

A組担任	湯本 清人 教諭(数学)
B組担任	山口 弘子 主任教諭(保健体育)
C組担任	水野 直子 主任教諭(国語)
副担任	関口 玲 主任教諭(英語)
副担任	谷 信彦 主幹教諭(社会)
学年付	熊木 由美子 主任養護教諭(養護)

### 【第2学年】 学年主任：秦 明彦

A組担任	竹内 美香子 主任教諭(数学)
B組担任	丸田 尚哉 教諭(社会)
C組担任	井出 一恵 主任教諭(理科)
副担任	秦 明彦 主任教諭(音楽)
副担任	杉本 順一 主幹教諭(英語)
副担任	栢山 日花 教諭(美術)

### 【第3学年】 学年主任：柳井 理恵子

A組担任	新川 直雄規 主任教諭(理科)
B組担任	村上 綺菜実 教諭(数学)
C組担任	江澤 尊宏 主幹教諭(保健体育)
副担任	柳井 理恵子 主任教諭(国語)
副担任	萩田 有美 主任教諭(英語)
副担任	今 奏乃 教諭(家庭)

## 5月の予定

5/1(月)	開校記念日 (学校休業日)
5/2(火)	新体力テスト 身体計測(給食後下校)
5/8(月)	全校朝礼 教育実習開始
5/9(火)	1年内科検診
5/10(水)	1年心臓検診
5/11(木)	部活動保護者会 14時開始
5/12(金)	教育委員会視察 給食後下校 (代表学級は5校時授業あり)

葉桜からの令和5年度がスタートをして早2週間。学年・学級開きも順調に進み、現在は教科等の授業が本格的に始まったところです。今年度は新型コロナウイルスによる行動制限も解除の方向に進み、通常の教育活動ができることと思います。

この3年間、学校においては生徒タブレットPCの導入をはじめとする「教育のICT化」が進み、コロナ前と教育の姿も大きく変わりました。しかしながら、未来の社会が人との関わりを必要としない世界になるとは到底考えられません。世の中が人間尊重の社会である以上、お互いに顔を見合い、その表情から何かを感じ取ったり、声による会話を通して相手の気持ちを感じ取ったりすることは確実にできるようにしなければなりません。学校はそのようなことを学んだり、経験を積む場ともいえます。生徒の皆さんの10年後20年後が少しでも豊かなものになるよう、そして豊かな社会を創るの形成者になることを願い、教育活動を進めていきたいと考えています。

今後ともご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

(副校長 志村 修)